

特集「文学と美術の出会い」 水彩・素描・版画分野（第4展示室）

2026年8月8日（土）～9月13日（日）

No.	分野	作者名	作品名	制作年	掲載誌等
近代木版口絵					
1	版画	富岡永洗	饗庭篁村『笠の露』（口絵）	明治 30（1897）	
2	版画	武内桂舟	幸田露伴『枕久物語 第二部』（口絵）	明治 32（1899）	『文芸倶楽部』第5巻1編
3	版画	富岡永洗	塚原渋柿園『脱走兵』（口絵）	明治 32（1899）	『文芸倶楽部』第5巻12編
4	版画	水野年方	「大石の遊興」（口絵）	明治 32（1899）	『文芸倶楽部』第5巻15編
5	版画	富岡永洗	田山花袋『うき秋』（口絵）	明治 32（1899）	『文芸倶楽部』第5巻16編
6	版画	梶田半古	江見水蔭『流水記』（口絵）	明治 33（1900）	『文芸倶楽部』第5巻15編
7	版画	梶田半古	幸田露伴『天うつ浪1』（口絵）	明治 39（1906）	
山崎百々雄 ―大衆文学の挿絵―					
8	素描	山崎百々雄	司馬遼太郎「風神の門」第22話（挿絵）	昭和36～37（1961～62）	『東京タイムズ』
9	素描	山崎百々雄	司馬遼太郎「風神の門」第29話（挿絵）	昭和36～37（1961～62）	『東京タイムズ』
10	素描	山崎百々雄	池波正太郎「忍者 丹波大介」第3話（挿絵）	昭和39（1964）	『週刊新潮』
11	素描	山崎百々雄	池波正太郎「忍者 丹波大介」第13話（挿絵）	昭和39（1964）	『週刊新潮』
12	素描	山崎百々雄	大岡昇平「天誅組」第4話（挿絵）	昭和39（1964）	『サンケイ新聞』
13	素描	山崎百々雄	大岡昇平「天誅組」第56話（挿絵）	昭和39（1964）	『サンケイ新聞』
14	素描	山崎百々雄	池波正太郎「さむらい劇場」第12話（挿絵）	昭和39～41（1964～66）	『週刊サンケイ』
15	素描	山崎百々雄	池波正太郎「さむらい劇場」第36話（挿絵）	昭和39～41（1964～66）	『週刊サンケイ』
16	素描	山崎百々雄	柴田鎌三郎「英雄ここにあり」第17話（挿絵）	昭和41～43（1966～68）	『週刊現代』
17	素描	山崎百々雄	柴田鎌三郎「英雄ここにあり」第31話（挿絵）	昭和41～43（1966～68）	『週刊現代』
18	素描	山崎百々雄	柴田鎌三郎「英雄ここにあり」第71話（挿絵）	昭和41～43（1966～68）	『週刊現代』
19	素描	山崎百々雄	柴田鎌三郎「英雄ここにあり」第79話（挿絵）	昭和41～43（1966～68）	『週刊現代』
20	素描	山崎百々雄	杉本苑子「引越し大名の笑い」（挿絵）	昭和42（1967）	『歴史読本 特大号』
21	素描	山崎百々雄	八切止夫「毛利は四矢」第7話（挿絵）	昭和43（1968）	『読賣新聞』
22	素描	山崎百々雄	八切止夫「毛利は四矢」第22話（挿絵）	昭和43（1968）	『読賣新聞』
23	素描	山崎百々雄	八切止夫「毛利は四矢」第51話（挿絵）	昭和43（1968）	『読賣新聞』
24	素描	山崎百々雄	八切止夫「毛利は四矢」第52話（挿絵）	昭和43（1968）	『読賣新聞』
25	素描	山崎百々雄	八切止夫「謙信は男か」第13話（挿絵）	昭和43（1968）	『読賣新聞』
26	素描	山崎百々雄	八切止夫「謙信は男か」第29話（挿絵）	昭和43（1968）	『読賣新聞』
27	素描	山崎百々雄	八切止夫「謙信は男か」第38話（挿絵）	昭和43（1968）	『読賣新聞』
28	素描	山崎百々雄	八切止夫「謙信は男か」第51話（挿絵）	昭和43（1968）	『読賣新聞』
29	素描	山崎百々雄	松本清張「かげろう絵図」（挿絵）	昭和43（1968）	『歴史文学全集』21巻
日和崎尊夫の木口版画 ―詩画集『緑の導火線』―					
30	版画	日和崎尊夫	1. 緑の導火線をつらぬいて花を走らせる力が	昭和57（1982）	『詩画集「緑の導火線」』
31	版画	日和崎尊夫	2. とりわけ十月の風が	昭和57（1982）	『詩画集「緑の導火線」』
32	版画	日和崎尊夫	3. はじめに	昭和57（1982）	『詩画集「緑の導火線」』
33	版画	日和崎尊夫	4. ぼくがちぎるこのパン	昭和57（1982）	『詩画集「緑の導火線」』
34	版画	日和崎尊夫	5. 塔のなかの耳	昭和57（1982）	『詩画集「緑の導火線」』
35	版画	日和崎尊夫	6. あらゆるぼくの五つのやばな感官が見るとき	昭和57（1982）	『詩画集「緑の導火線」』
36	版画	日和崎尊夫	7. 二十四の歳月	昭和57（1982）	『詩画集「緑の導火線」』
37	版画	日和崎尊夫	8. 公園のせむし	昭和57（1982）	『詩画集「緑の導火線」』
38	版画	日和崎尊夫	9. 僕の技工 すねた芸術のために	昭和57（1982）	『詩画集「緑の導火線」』
39	版画	日和崎尊夫	10. 静かに横たわれやすらかに眠れ	昭和57（1982）	『詩画集「緑の導火線」』
芹沢銈介 ―装幀と絵本―					
40	版画	芹沢銈介	内田百閒『百鬼園随筆』（装幀）	昭和 8（1933）	『芹沢銈介装幀集』
41	素描	芹沢銈介	岡本かの子『母子叙情』（装幀）	昭和12（1937）	『芹沢銈介装幀集』
42	版画	芹沢銈介	川端康成『雪国』（装幀）	昭和12（1937）	『芹沢銈介装幀集』
43	版画	芹沢銈介	川端康成『愛する人達』（装幀）	昭和16（1941）	『芹沢銈介装幀集』
44	版画	芹沢銈介	山崎豊子『ぼんち』（装幀）	昭和35（1960）	『芹沢銈介装幀集』

45	版画	芹沢銈介	水上勉『京の川』（装幀）	昭和40（1965）	『芹沢銈介装幀集』
46	版画	芹沢銈介	山本周五郎『さぶ』（装幀）	昭和43（1968）	『芹沢銈介装幀集』
47	版画	芹沢銈介	『新版 絵本 どんきほうて』（絵本）	昭和51（1976）	『新版 絵本 どんきほうて』
48	版画	芹沢銈介	『十三妹挿絵集』（絵本）	昭和43（1968）	『十三妹挿絵集』

※展示作品は予告なく変更となる場合があります

発行日：2026年8月7日